



WEBサイトのご案内

山下医科器械ホームページ



<http://www.yamashitaika.co.jp>

医院経営の道しるべ



<http://www.keiei-michishirube.com>

医療・介護・ヘルスケア用品専門
オンラインショップ メリケア



(本店)
<http://www.mericare.net/>
(楽天市場店)
<http://www.rakuten.co.jp/mericare/>

東手城ヘルスケアモール



<http://www.healthcare-mall.jp>

yamashita
TOTAL MEDICAL SUPPORT



山下医科器械

検索

山下医科器械株式会社

〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通三丁目6番15号

NOF天神南ビル6階

TEL 092-726-8200 FAX 092-726-8212

66th Interim Business Report

2013.6.1~
2013.11.30

山下医科器械株式会社

第66期 中間報告書

証券コード：3022



yamashita
TOTAL MEDICAL SUPPORT

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
2014年5月期第2四半期連結累計期間のビジネスレポートをお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。



代表取締役社長
山下 尚登

はじめに

昨年11月に判明した当社従業員による不正行為に関し、株主の皆様をはじめとする関係各位に多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

当社は、2月14日付で本件に関する調査結果を公表するとともに、過年度の決算の修正を行い、提出が遅れておりました四半期報告書を提出いたしました。

当社は、本件不正行為が長期間に渡って行われていたという事実、また、これを早期に発見できなかったということに重く受け止め、今後の再発を防止するため、保守点検、修理作業等に関する業務フローの見直しを行うとともに、内部監査の強化を含めた全社的な管理体制の改善を図ってまいります。

「地域医療に貢献する」という企業理念にいま一度立ち返り、株主の皆様、お客様をはじめ、すべてのステークホルダーの皆様の信頼を早期に回復できるよう、全社員一丸となって取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続き当社グループへのご支援を賜りたく、今後とも何卒よろしく申し上げます。

本件不正行為の具体的な調査結果および再発防止策等につきましては、当社ホームページにてご確認ください。
<http://www.yamashitaika.co.jp>

当第2四半期の営業概況について

当第2四半期連結累計期間における医療業界では、平成26年度診療報酬改定に向けた議論が進行し、社会保障・税一体改革の課題である病院・病床の機能分化の推進、医療・介護の連携強化、急性期医療機関の平均在院日数の短縮、在宅医療の充実等の基本方針の骨子案が提示されました。

当社グループが属する医療機器業界では、改正薬事法において医療機器に関する条文が独立して規定されることとなり、医療機器の迅速な実用化と規制の合理化が図られ、医療機関及び当業界の双方に寄与するものと期待されております。しかしながら、業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いており、一部に業界再編等の動きもみられております。

このような状況の下、当社グループでは、物流のスピードアップ、顧客サービスの向上を通じてSPD契約施設の増加を図るため、平成25年7月、福岡市内に新たに福岡SPDセンターを開設し、鳥栖SPDセンターとの2拠点体制といたしました。福岡SPDセンターはまだフル稼働状態ではありませんが、今後、取扱商品を増やすとともに、稼働効率を向上させる計画としております。また、主要取引先である急性期医療機関の建替えや設備更新に伴う医療機器や設備工事需要を取り込むべく、本部・事業所一体による営業活動を強化しております。

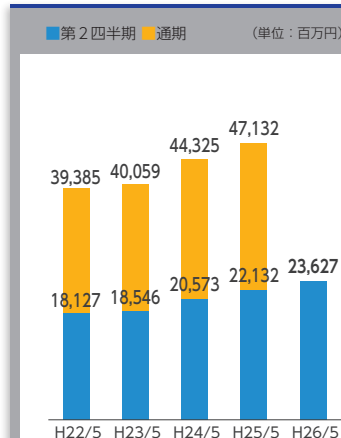
これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は236億27百万円（前年同四半期比6.8%増）となり、利益面につきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加により営業利益は4億58百万円（前年同四半期比54.0%増）、経常利益は4億87百万円（前年同四半期比42.6%増）、四半期純利益は2億82百万円（前年同四半期比51.3%増）となりました。

通期の見通しについて

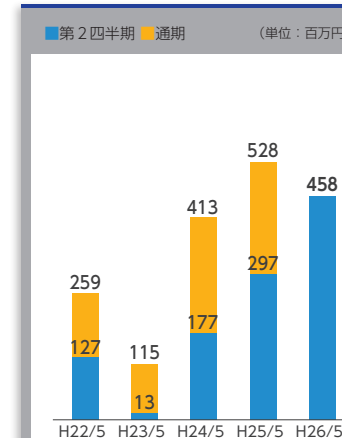
本年度下期におきましては、上記の取り組みによる売上増加を見込んでおりますが、利益面におきましては、福岡SPDセンターが当面コスト上先行投資となること、営業戦術増加に伴う人件費の増加、燃料費・光熱費等のコスト上昇等の要因により、減益を見込んでおります。

この結果、通期の連結業績予想といたしましては、期初予想である売上高473億29百万円、営業利益4億22百万円、経常利益4億97百万円、当期純利益2億79百万円を見込んでおり、現時点での変更はございません。

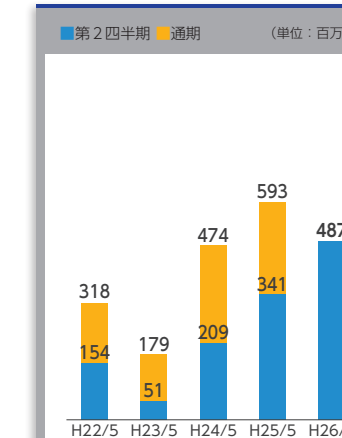
売上高
236億27百万円



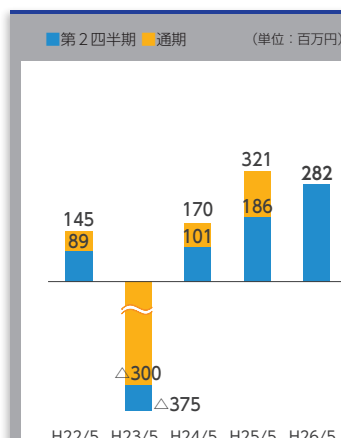
営業利益
4億58百万円



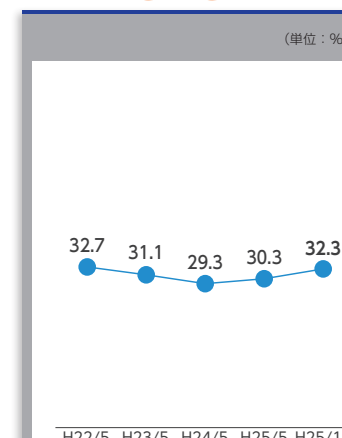
経常利益
4億87百万円



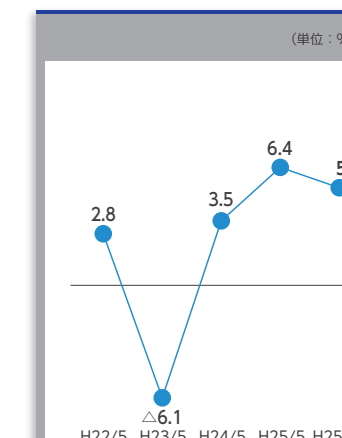
四半期（当期）純利益
2億82百万円



自己資本比率
32.3%



自己資本利益率
5.3%



※本冊子に記載の業績情報は、すべて過年度決算修正を反映しております。具体的な修正内容につきましては、当社ウェブサイトにてご確認ください。

一般機器分野
売上高 39億1百万円
 (前年同四半期比 2.8%増)

◇ **事業内容**
 一般機器分野は、汎用医療機器から高度医療機器まで、幅広い製品を取り扱う当社の中核事業分野です。関与する診療科目も多岐にわたり、特に整形外科関連機器や臨床検査機器は、専門営業グループによる販売活動を行っています。

低侵襲治療分野
売上高 58億48百万円
 (前年同四半期比 15.1%増)

◇ **事業内容**
 低侵襲治療分野は、診療科目に関わらず、技術的進歩が加速している医療分野です。そのため、より専門性の高い治療技術が要求されることも確かです。特に内視鏡は、検査・処置だけでなく、直接的な治療を目的として応用範囲がますます拡大していくことが予想されます。またX線透視下で行う画像診断治療、IVR分野や、循環器系治療に使われるPTCAバルーンやペースメーカーなどにおいても、様々な商品を取り扱っています。

医療情報分野
売上高 6億80百万円
 (前年同四半期比 31.0%増)

◇ **事業内容**
 医療機関のIT化は、医療の現場だけではなく、病院の経営や運営面においても多大なメリットをもたらします。当社は、医療事務用コンピュータや院内情報システムを取り扱い、医療機関に快適で信頼できる情報システムの環境を提供しております。



一般消耗品分野
売上高 115億41百万円
 (前年同四半期比 3.2%増)

◇ **事業内容**
 一般消耗品分野は、医療機関が使用する様々な医療用消耗品を取り扱っています。この分野に関し当社は、院内物品管理システムであるSPD (Supply Processing & Distribution) の提案を進め、お客様の物品管理業務等をサポートするとともに、病院経営の効率化をサポートしています。

メディカルサービス分野
売上高 15億22百万円
 (前年同四半期比 5.6%増)

◇ **事業内容**
 メディカルサービス分野は、病院の新規開業支援をはじめ、医療ガス配管設備工事、メンテナンスサービス、医療廃棄物収集運搬請負、CT・MRI等の画像診断装置販売、福祉介護用品販売といった広範囲にわたるサービスメニューが用意されています。

医療モール事業
売上高 24百万円
 (前年同四半期比 17.1%増)

◇ **事業内容**
 「地域医療の発展に貢献する」という経営理念に基づき、地域から求められる質の高い医療を受ける機会を創出するため、複数の医療施設をコーディネートして提供することのできる医療モール事業を展開しています。

四半期連結貸借対照表 (単位: 百万円、百万円未満切り捨て)

科目	前期末 (平成25年5月31日現在)	当第2四半期末 (平成25年11月30日現在)
●資産の部		
流動資産	13,927	13,331
固定資産	3,297	3,342
有形固定資産	2,617	2,660
無形固定資産	54	36
投資その他の資産	624	645
資産合計	17,224	16,674
●負債の部		
流動負債	11,749	10,992
固定負債	257	289
負債合計	12,007	11,281
●純資産の部		
株主資本	5,061	5,221
資本金	494	494
資本剰余金	627	627
利益剰余金	3,941	4,100
自己株式	△0	△1
その他の包括利益累計額	153	169
その他有価証券評価差額金	153	169
少数株主持分	1	2
純資産合計	5,217	5,392
負債純資産合計	17,224	16,674

四半期連結損益計算書 (単位: 百万円、百万円未満切り捨て)

科目	前第2四半期(累計) (平成24年 6月 1日から 平成24年11月30日まで)	当第2四半期(累計) (平成25年 6月 1日から 平成25年11月30日まで)
売上高	22,132	23,627
売上原価	19,495	20,723
売上総利益	2,636	2,904
販売費及び一般管理費	2,338	2,446
営業利益	297	458
営業外収益	57	43
営業外費用	13	14
経常利益	341	487
特別損失	0	0
税金等調整前四半期純利益	341	486
法人税、住民税及び事業税	47	65
法人税等調整額	107	139
少数株主損益調整前四半期純利益	186	282
少数株主利益	0	0
四半期純利益	186	282

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円、百万円未満切り捨て)

科目	前第2四半期(累計) (平成24年 6月 1日から 平成24年11月30日まで)	当第2四半期(累計) (平成25年 6月 1日から 平成25年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,327	△1,121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,353	△613
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60	△121
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,741	△1,857
現金及び現金同等物の期首残高	4,033	3,539
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,291	1,682

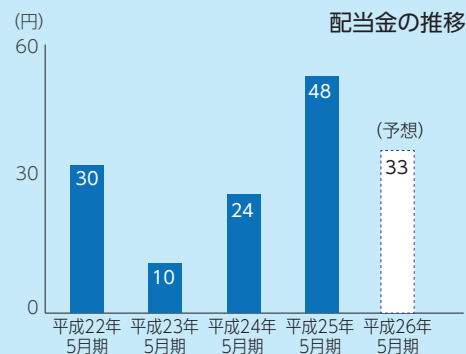
※本冊子に記載の業績情報は、すべて過年度決算修正を反映しております。具体的な修正内容につきましては、当社ウェブサイトにてご覧ください。

※本冊子に記載の業績情報は、すべて過年度決算修正を反映しております。具体的な修正内容につきましては、当社ウェブサイトにてご覧ください。

当社は、株主様への利益還元のため 「剰余金の配当」と「株主優待制度」を実施しております。

◆◆ 配当金の方針

当社は、剰余金の処分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への安定的かつ継続的な配当を実施することを基本方針とし、連結配当性向30%を基準に、業績等を勘案して利益還元を行っております。かかる方針を踏まえ、本年度の期末配当につきましては、1株あたり33円を予定しております。



◆◆ 株主優待制度のご案内



当社は、株主の皆様からの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有いただける株主様の増加を図ることを目的として、年2回、第2四半期末時点および期末時点での株主様に対して、株主優待を実施いたしております。

● 株主優待制度の内容について

- ① 対象株主**
毎年11月30日および5月31日現在の株主名簿に記録された1単元(100株)以上保有の株主様を対象といたします。
- ② 優待の内容**
毎年11月30日および5月31日現在の下記基準の保有株式数に応じて、当該商品を贈呈いたします。

保有株式数	優待品
100株～999株	500円相当のクオカード
1,000株～1,999株	1,000円相当のクオカード
2,000株以上	1,500円相当のクオカード

- ③ 贈呈の時期**
11月30日現在の対象株主様 → 2月下旬
5月31日現在の対象株主様 → 8月下旬

会社概要

会社名	山下医科器械株式会社 YAMASHITA MEDICAL INSTRUMENTS CO.,LTD.	
創業	1926 (大正15) 年8月	
設立	1950 (昭和25) 年4月	
資本金	4億9,402万5,000円	
本店	〒857-8533 長崎県佐世保市湊町3番13号 〒810-0004	
福岡本社	福岡県福岡市中央区渡辺通三丁目6番15号 NOF天神南ビル6階	
従業員	514名 (連結 2013年5月31日現在)	
連結子会社	株式会社イーピーメディック	
役員	*印は執行役員を兼務	
	代表取締役社長	山下 尚登
	取締役	*吉野 敏彦
	取締役	*伊藤 秀憲
	取締役 (社外)	小高 喜久夫
	取締役 (社外)	古閑 慎一郎
	常勤監査役 (社外)	松尾 正剛
	常勤監査役	山下 耕一
	監査役 (社外)	山下 俊夫
執行役員	執行役員	吉野 敏彦
	執行役員	伊藤 秀憲
	執行役員	北野 幸文
	執行役員	土田 哲也
	執行役員	嘉村 厚

株主メモ

※平成25年8月28日付で、株主名簿管理人を三菱UFJ信託銀行株式会社に変更いたしました。

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
剰余金の配当基準日	5月31日 中間配当を行う場合は11月30日
定時株主総会	毎年8月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-288-324 (通話料無料)

株式の状況

発行可能株式総数	8,000,000 株
発行済株式の総数	2,553,000 株
株主数	2,694 名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山下 尚登	345,800	13.54
株式会社ミック	272,952	10.69
山下 耕一	272,400	10.67
山下 弘高	130,000	5.09
山下医科器械社員持株会	81,232	3.18
オリンパスメディカルシステムズ株式会社	60,000	2.35
株式会社親和銀行	48,000	1.88
株式会社ウイン・インターナショナル	46,500	1.82
山下 浩	43,000	1.68
株式会社大黒	42,400	1.66

*持株比率は発行済株式の総数から自己株式908株を控除した株数に対する比率を表示しております。

上場証券取引所	東京証券取引所
電子公告により行う	電子公告により行う
http://www.yamashitaika.co.jp	http://www.yamashitaika.co.jp
公告の方法	(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行株式会社(特別口座の口座管理機関)となっておりますので、みずほ信託銀行株式会社にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお手続きできませんので、ご注意ください。
- 過年度の配当につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。